

# 一宮市制 100 周年記念事業専門委員会 第 1 回会議 会議録（概要）

会 議 名	一宮市制施行 100 周年記念事業専門委員会 第 1 回会議
開 催 日 時	令和元年 7 月 3 日（水） 18 : 55 ~ 20 : 15
開 催 場 所	一宮市役所 本庁舎 14 階 1402 会議室
出席委員氏名	秋田委員、足立委員、伊藤委員、大島委員、大橋委員、葛谷委員、熊沢委員、櫻井委員、高木委員、菱川委員、日比野委員、福岡委員、鷺津委員 計 13 名
欠席委員氏名	岸委員、牧委員 計 2 名
出席した市職員	総合政策部次長、100 周年記念事業推進室長、課長補佐、主査 計 4 名
会 議 事 項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 会則について</li> <li>3. 「いちのみや市 100 周年」記念事業基本方針について</li> <li>4. 自己紹介</li> <li>5. 会長及び副会長の選出について</li> <li>6. 今後のスケジュール</li> <li>7. 閉会</li> </ol>
<b>会 議 内 容</b>	
事務局 （課長補佐）	<p><b>1. 開会</b></p> <p>皆さんお揃いになりましたので、ただいまから、「一宮市制施行 100 周年記念事業 専門委員会 第 1 回会議」を開会いたします。</p> <p>開会にあたりまして、一宮市総合政策部次長の木村から、ごあいさつを申し上げます。</p>
事務局（次長）	<p>みなさん、こんばんは。総合政策部の木村でございます。</p> <p>本日は「一宮市制施行 100 周年記念事業専門委員会 第 1 回会議」に、お忙しい中ご出席いただき、心から感謝を申し上げます。</p> <p>一宮市は 2021 年・令和 3 年に市制施行 100 周年を迎えます。この 100 周年という節目の年を、市民の皆さまをはじめ、一宮市にゆかりのある多くの方々と祝い、また民間企業や各種団体の皆さまとの協働により、市の魅力を高めて、一宮市がより一層飛躍・発展する契機にしたいと考えております。</p> <p>また、世代を問わず、誰もが節目の年に巡り合っているということを実感していただけるような、市民参加型のイベントなどを実施しまして、市全体を盛り上げていきたいと考えております。</p>

<p>事務局 (課長補佐)</p>	<p>本日お集まりの皆さまには、いろいろなアイデアを出していただきまして、一宮市 100 周年をともに盛り上げていただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。 以上、あいさつとさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。 それでは、ここからの進行は 100 周年記念事業推進室長の臼井が務めさせていただきます。</p>
<p>事務局 (室長)</p>	<p>100 周年記念事業推進室長の臼井でございます。 今日皆さまには初めてお集まりいただきましたので、会長が決まっております。本日は仮議長として、私が議事を進行させていただきます。 それでは、次第 2、会則について、事務局から説明をお願いします。</p> <p><b>2. 会則について</b></p>
<p>事務局 (主査)</p>	<p>&lt;資料 1 に基づき説明&gt;</p>
<p>事務局 (室長)</p>	<p>ただいまの説明につきまして、ご質問がございましたらお願いいたします。</p> <p>(質問なし)</p>
<p>事務局 (室長)</p>	<p>それでは、続いて次第 3、「いちのみや市 100 周年」記念事業基本方針につきまして、事務局から説明をお願いします。</p> <p><b>3. 「いちのみや市 100 周年」記念事業基本方針について</b></p>
<p>事務局 (室長)</p>	<p>&lt;資料 3 及び資料 4 に基づき説明&gt;</p> <p>ただいまの説明につきまして、ご質問がございましたらお願いいたします。</p> <p>(質問なし)</p>
<p>事務局 (室長)</p>	<p>それでは、ここからは各委員の皆さまから、1～2分程度で自己紹介と 100 周年への想いをお聞かせいただければと思います。五十音順で座っていただいておりますので、秋田委員からお願いします。</p>

<p>秋田委員</p> <p>足立委員</p> <p>伊藤委員</p> <p>大島委員</p> <p>大橋委員</p>	<p><b>4. 自己紹介</b></p> <p>F Mいちのみや株式会社の秋田と申します。F Mいちのみやでは、市政情報番組を担当しています。F Mいちのみやは、今年で開局7年になりまして、今年の4月からは、観光案内所のサテライトスタジオからも放送しています。聴くだけではなく見る方でも、観光案内所で100周年をPRできればと思っております。また、100周年が新しいことやこれまでの歴史などを考える機会になればと思っております。</p> <p>私自身、生まれも育ちも一宮市です。皆さんとワクワクするような100周年になればと思っております。よろしく願いいたします。</p> <p>愛知西農協女性部の足立です。女性部のいろいろなイベントでも、100周年ということ踏まえて進めていけたらと思っております。素敵な100周年が迎えられれば良いなと思っております。よろしく願いします。</p> <p>市民委員の募集を広報で見て応募しました、伊藤と申します。</p> <p>私は日頃、一宮市立図書館でボランティア活動をしています。図書館、小学校、中学校、児童館などで、子どもたちに昔話を届ける活動をしております。今回の100周年のイベントにも、将来を担う子どもたちにも多く関わることができたらという想いです。自分の意見を持っている中学生もたくさんいるので、そういう子どもたちが関われる事業が少しでもあったらと思っております。よろしく願いします。</p> <p>公益社団法人一宮市青年会議所の副理事長兼専務理事の大島です。</p> <p>私も生まれも育ちも一宮市です。団体の代表であることと、一宮市民であること、あと、3人の子の父親であることの視点を持って、これから関わっていきたいと思っております。過去を振り返ることも大切ですが、それよりも未来に大きく目を向けたことを一緒に創りあげられたらと思っております。よろしく願いします。</p> <p>いちい信用金庫総合企画部の大橋と申します。</p> <p>当行も最近女性活躍に力を入れておまして、一宮市在住ということもあり、選ばれて参りました。一宮市に住む前は犬山の城下町に住んでおりましたので、まちの活性化に関わるような知識が少しでも役に立てればと思っております。一宮市民になってからは長くはないですが、少しでも力になればと思っております。よろしく願いします。</p>
---	---

葛谷委員	<p>葛利毛織工業の葛谷と申します。</p> <p>私は大正元年創業、今年で創業 109 年の毛織物の会社をやっています。2009 年に海外のバイヤーが工場に来た際に、こんな作り方してる工場もうないよと言われたことを機に、このまま続けるしかないと覚悟をし、創業 100 年を迎えて、次の 100 年もやると決めたところから、若いメンバーが集まり始めました。今は年間 450 人以上の見学を受け入れながら、若いメンバーと次の 100 年どうしていこうかということを考えています。そのような経験が活かせるかもしれません。今はまだ不安がありますが、よろしくお願ひします。</p>
熊沢委員	<p>一宮市スポーツ協会の熊沢です。</p> <p>スポーツを楽しむ人は、若い人から年を取った人まで、老若男女です。若い人たちの意見を聞きながら、100 周年記念事業を盛り上げていけたらと考えておりますので、よろしくお願ひします。</p>
櫻井委員	<p>修文学院の櫻井です。</p> <p>一宮市には就職のためにやってきました。働きながら、市内の小学校に子どもを通わせたり、子ども会、町内会などのことをやったりと、仕事だけでなく、市民としての生活の中で、一宮市の良い面が見えてくるようになりました。学院には 1,000 人ほどの学生がいますので、学生も巻き込みながら、いろんなことができれば良いなと思っております。よろしくお願ひします。</p>
高木委員	<p>高木と申します。よろしくお願ひします。</p> <p>一宮市の生まれで一宮市の育ちで、現在は小中学生を対象とした学習塾を経営しています。彼らが大人になったときに、自分の力で食べていけるような一人前の人間になってほしいとの想いの中で、いろいろなことを教えています。3 年ほど前から、国際交流協会でファシリテーターのボランティアを立ち上げ、小学校に出向いて、海外に目を向けてもらうことを目的とした出前教室を行っています。そのような経験の中から、100 周年を機に、子どもたちが一宮市を自分たちの誇りとして感じられるようになれば、100 年先の一宮につながるのではないかと考えています。できれば子どもたちのアイデアについてもみんなと一緒に創りあげたいと思っています。よろしくお願ひします。</p>
菱川委員	<p>一宮商工会議所から参りました菱川と申します。</p> <p>一宮商工会議所も令和 3 年に 100 周年を迎えますので、記念事業で忙しくなるのではないかと思います。皆さま様々な立場の方がお集ま</p>

<p>日比野委員</p>	<p>りですが、私は経済団体に属しておりますので、産業の発展や観光などに日々注力しております。そのような立場から、皆さんに協力できればと思っています。よろしくお願いします。</p> <p>日比野と申します。</p> <p>27年間一宮市に住んでいて、今は一宮市内の企業で会社員をしています。洋服が好きなので、土日は尾州生地をよく見に行って、洋服を作ったりしています。今回市民委員に応募した理由は、自分が一宮市のことを好きで、ずっと一宮市に住んで、仕事をしながら子育てができるような環境ができればいいなと思っているからです。若い人たちに一宮市に移り住んでもらうために、一宮市の良いところをPRしていけたらと思っていますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>福岡委員</p>	<p>一宮市市民活動支援センター所属の福岡と申します。</p> <p>普段は志民連いちのみやの「com-café 三八屋」で働いていまして、社の宮市や、店の方でもいろいろな活動をしています。15年前に一宮市に引っ越してきたのですが、一宮市は市民活動が盛んでいいなと感じて、今の活動につながっています。お店でも SNS を活用して情報発信をしているので、そういったところからも協力できればと思っています。よろしくお願いします。</p>
<p>鷺津委員</p>	<p>ケーブルテレビ、アイ・シー・シーの鷺津でございます。</p> <p>アイ・シー・シーは、今年で開局 26 年を迎えました。地域の情報を発信して地域の皆さんに知っていただく、ということと、インターネットの通信を通じた地域の皆さんへの新しいサービス提供などの業務を日々行っております。個人としては、39 年間一宮市に住んでいて、一宮市は坂道も無く、お店も多く、住みやすいまちだということを感じています。旧一宮、旧尾西、旧木曾川という意識は関係なく、次の 100 年に向けたスタートとして「オール一宮」でイベントなどを実施できればということと、子どもたちが喜んでくれるイベントと一緒に関わられたらと思っています。また、人と人とをしっかりとつながられるようにも取り組められたらと思っています。よろしくお願いします。</p>
<p>事務局（室長）</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日は尾西信用金庫の岸委員、尾西商工会の牧委員の 2 名がご欠席であることを、ここで報告させていただきます。ご欠席の 2 名と事務局の 3 名を含めた 18 名で出発することになりますので、よろしくお願いいたします。</p>

	<p><b>5. 会長・副会長及び選出について</b></p>
事務局（室長）	<p>それでは、ここからは会長・副会長の選出に移ります。会則第10条によりますと、専門委員長は準備委員長である中野市長が指名することとなっておりますが、せっかくの機会ですので、皆さまの中でお決めいただいた方を、中野会長が指名するという形を取りたいと思います。</p> <p>皆さまの中で立候補いただける方はいらっしゃいますか。</p>
高木委員	<p>会長の職務としては、どのようなことがあるのでしょうか。</p>
事務局（室長）	<p>次回以降の専門委員会の議事進行や、専門委員会で決定した事項を準備委員会に説明する場合に、準備委員会にご出席いただくことがあります。</p>
高木委員	<p>専門委員会の頻度は、年に何回でしょうか。また、準備委員会の回数も教えていただきたいです。</p>
事務局（室長）	<p>それでは、先に今後のスケジュールについてご説明いたします。</p>
	<p><b>6. 今後のスケジュールについて</b></p>
事務局（主査）	<p>&lt;今後のスケジュールについて、以下のとおり説明&gt;</p> <p>【専門委員会（予定）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月にロゴ選考のために1回</li> <li>・それ以外に事業の検討を1～2回</li> </ul> <p>【準備委員会（予定）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度については、すべて書面表決</li> </ul>
高木委員	<p>皆様のご賛同が得られるのであれば、会長に立候補したいと思えます。</p>
事務局（室長）	<p>それでは皆さまにお諮りします。高木委員を専門委員長とすることにご賛同いただけますでしょうか。</p> <p>（一同拍手）</p>
事務局（室長）	<p>それでは、高木委員に会長をお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p>

事務局（室長）	<p>次に、副会長を決めたいと思います。副会長は会則の中で会員の互選によると規定されております。</p> <p>まず皆さまからの立候補を募りたいと思います。どなたかいかがでしょうか。</p>
伊藤委員	<p>同じ市民委員でもよければ、立候補したいと思います。</p>
事務局（室長）	<p>それでは皆さまにお諮りします。伊藤委員を専門委員会副会長とすることにご賛同いただけますでしょうか。</p> <p>（一同拍手）</p>
事務局（室長）	<p>それでは、伊藤委員に副会長をお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
事務局（室長）	<p>本日の議事については以上でございますが、何かございましたらお願いいたします。</p>
福岡委員	<p>キャッチフレーズのワークショップは、チラシ以外での広報はしていますか。</p>
事務局（主査）	<p>市広報やウェブサイト、ツイッターなどでも広報はしております。</p>
福岡委員	<p>小学校・中学校に展開することはありますでしょうか。</p>
事務局（主査）	<p>今回は夜の開催ということもあり、今のところ小学校・中学校には展開していません。</p>
福岡委員	<p>2回のワークショップでキャッチフレーズを決めるのであれば、子どもの参加が全然できないと思います。また、人数もそれなりに集めなければ、キャッチフレーズに対する愛着がわかないのではないのでしょうか。実際に夜集まることが難しければ、学校の授業の一環で一宮市に対する想いを書いてもらって、小中学生も参加したという形式を取ったほうが良かったのではと思います。</p>
事務局 （課長補佐）	<p>キャッチフレーズではないですが、ロゴの決定については小中学生に投票してもらうことを考えています。例えばそういったときに、一宮市の歴史や将来のことを話す機会があればと考えています。</p>

福岡委員	<p>小学校3・4年生くらいで一宮のことについて学ぶ授業があると思うのですが、100周年という機会なので、例えばその学年であるとか、市内で何校かをモデル校的に選んで深く考えてもらう機会があれば、小中学生の意見がまったく反映されないという状態にならなかったのではないかと思います。</p>
伊藤委員	<p>今のご意見に賛同するのですが、キャッチフレーズと言ってしまうと小学生には難しく感じてしまうので、例えば「ツインアーチ 138 がすき」だけでも良いので、“一宮市の良いところ”という形で小学生の意見をもらって、ワークショップのときに発表するだけでも良いことかと思いますが。</p>
大島委員	<p>ワークショップはちらしを今日見て初めて知ったのですが、今のままではアンテナが低いと思います。ただやった、というだけの形になってしまうと、やる意味があるのか？とも考えてしまいます。</p> <p>また、今日は一宮に長らく住んでいて、一宮が好きな人たちが集まっていると思うのですが、もうこの時点で視野が狭いのだと思います。もっと広く視点を持たないと、とは思います。</p>
事務局（主査）	<p>ワークショップの広報については、こちらも広めたいけれど広まらないという悩みがあります。皆さまのお力で市内の方に広めていただけると、本当にありがたいと思っています。</p>
伊藤委員	<p>例えばワークショップに参加できなくても、投票できるボックスがあればと思うのですが、いかがですか？</p>
事務局（主査）	<p>“いろんな方のご意見を聞いたほうがいいのではないか”という話であると思いますが、ワークショップでご意見をいただくということになっております。</p>
日比野委員	<p>100周年のキャッチフレーズなので、幅が狭くてもいいのではないかと思います。キャッチフレーズの目的は、誰かの目に留まって、一宮市が100周年であることを認識してもらうことだと私は思うので、それがしっかり伝えられるキャッチフレーズができるのであれば、作る人は狭くてもいいのかなと思います。</p>
高木委員	<p>子どもたちを巻き込むという意味では、学校が一番いいのではないかと思います。先生にお願いするのではなく、こちらからワークシ</p>



事務局（主査）	<p>ップを開いてあげて、そこで意見を吸い上げるという手法もあっても良いのではないかと、また夏休みの宿題としてコンテスト形式で意見を出してもらうことも良いのかと思います。また、市民の声も、同様にコンテスト形式で拾うなど、いろいろな方法を試してもよいかもしれません。</p> <p>キャッチフレーズについては、公募という案も考えましたが、公募であると、個々の作品に優劣をつけるだけで終わってしまうと思います。皆さんで集まって「一宮市こういうところがいいね」「昔こういうことがあったね」などというキャッチボールが無いまま終わってしまうことは、キャッチフレーズの決め方としては違うのではないかと考えています。ですので、キャッチフレーズにつきましては、ワークショップでご意見をいただきたいと思っています。代わりに、ロゴマークは全国にPRする意味も込めて広く公募して、小中学生を含めた市民の皆さまの投票で決めたいと思っています。</p> <p>ワークショップ自体のPRについては、案内を出したところで、反応が鈍いことを肌で実感していますが、どのように広めたら良いかわからない状態でもあります。PRについても、皆さまのご協力があれば非常にありがたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局（室長）	<p>事務局としても、様々なキャッチフレーズの決め方があるなかで、今回はこのような形になりました。PRについても弱いところがありますので、皆さまのご協力をいただければと思います。また、アンテナが高いからこそ入ってくることもあると思いますので、私どもはもちろんですが、皆さまのお力でも、小さいお子さんからお年寄りの方まで「2021年に100周年」ということが言えるようにしていければと思っておりますので、今後ともご意見などございましたらメールなどでも結構ですのでいただければと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>ほかに何かありますでしょうか。</p>
日比野委員	<p>資料の中でも若者という言葉が多く出てきますが、会長とか副会長ではなく若者代表みたいな肩書きを名乗ってよいでしょうか。</p>
事務局（室長）	<p>市民委員公募の時点で30歳以下の方を必ず入れると謳っておりますので、若者代表ということは公言していただいても構いません。</p>

日比野委員	<p>肩書きがあると、最近一宮市に引っ越してきた友達にも、私委員になったから一緒に参加しようと誘いやすいと思います。</p>
事務局（室長）	<p>今後も、委員の皆さまが動きやすい体制を考えていきたいと思っております。</p>
事務局（室長）	<p><b>7. 閉会</b></p> <p>それでは、以上をもちまして「一宮市制施行 100 周年記念事業専門委員会 第 1 回会議」を閉会させていただきます。</p> <p>長時間にわたりご審議をいただきまして、誠にありがとうございました。</p>